

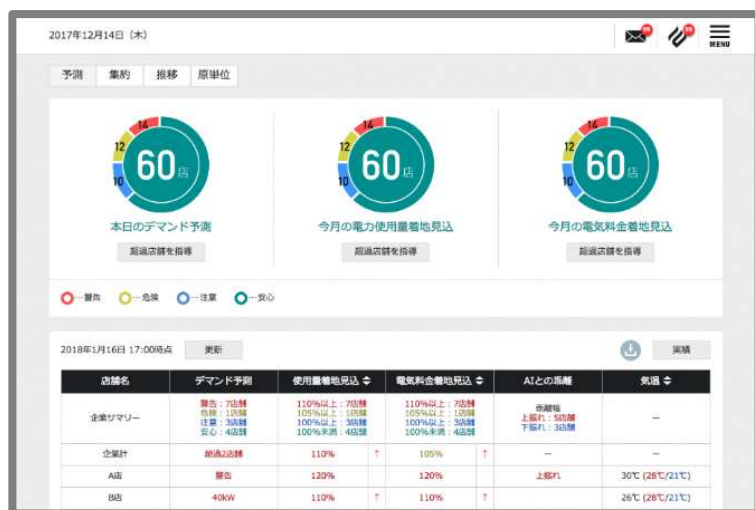
次世代型エネルギープラットフォーム 「エナッジ 2.0」の共同開発について

2019年9月5日

関西電力株式会社 奈良支社

- ❑ 従来の「エナッジ」では、お客さまが所有する各店舗の電力データを、本部でリアルタイムに一元管理できるとともに、各店舗の気象データと使用電力量等の実績から24時間先までの使用電力量を予測するAIを導入しており、さらに、その予測結果に基づく省エネアドバイスによって、自発的な「省エネ行動」を促します。

本部画面 (PC)



- ✓ 各店舗の電力データをリアルタイムに一元管理
- ✓ 省エネ法などの報告書類の作成機能
- ✓ 同業他社とのエネルギー使用状況の比較による省エネ水準の把握

店舗画面 (タブレット)



- ✓ 電力使用量のピーク時間帯の予測
- ✓ AIの予測結果に基づく店舗別の省エネアドバイス
- ✓ タブレット上での電力使用量や省エネアドバイスの「見える化」により、全従業員が一体となった省エネ活動の促進

□ このたび新たに開発する「エナッジ2.0」では、アイ・グリッドのAI技術、関西電力の電力ビッグデータおよび両社のエネルギーマネジメントの知見・ノウハウを融合させ、次世代型エネルギープラットフォームを構築します。そこに、設備情報等のお客さま固有のデータが組み合わさることで、従来の「省エネ行動」の促進に加えて、「店舗設備の運用改善・改修」、さらには「店舗運営のサポート」までが一体となったソリューションを、個々の店舗それぞれにカスタマイズされた形でご提供してまいります。

店舗設備の運用改善・改修

- ✓ 空調・照明・冷却設備などの改修計画の提案
- ✓ 働く環境を考慮した空調設備の最適化制御

新たな価値

店舗運営のサポート

- ✓ 気候・室温と来客状況との相関分析
- ✓ エネルギー使用量・設備情報等の一元管理によるコスト分析および総合的な対策の提案

個々の店舗それぞれにカスタマイズされた形でご提供

次世代型エネルギープラットフォーム エナッジ2.0



AI技術



電力ビッグデータ

両社のエネルギーマネジメントの知見・ノウハウ



- ・エネルギー管理支援
- ・設備改修シミュレーション

お客さま固有のデータ



- ・設備情報
- ・来客者数
- ・エネルギー、水使用量

- 2018年11月から、家具・インテリア用品（ホームファニッシング商品）の企画・販売を中心とした事業を全国で展開する株式会社ニトリ様に、先行的に「エナッジ2.0」をご採用いただき、実店舗でのサービスを開始していきます。
- その結果を踏まえ、2019年1月から、全国の量販店・コンビニ・ドラッグストアのお客さまにサービスを展開し、その後、段階的に業種・業態の拡大、サービス機能の拡張を進めてまいります。

<「エナッジ」から「エナッジ2.0」への進化のイメージ>

